

学び合い・人権・地域ふれあい

【事業一覧】

No	1	中央公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	高齢者教室	講義	4月21日(月)	楽しさを通した心と体の元気づくり	実10451170 報10491787	
2	高齢者教室	講義	5月12日(月)	心臓病とうまく付き合うために 一心不全を乗り越える！運動がもたらす健康 改善の秘訣—	実10451299 報10505573	
3	高齢者教室	講義	5月26日(月)	自然崇拜と祀の心	実10470567 報10517244	
4	高齢者教室	講義	6月 9日(月)	群馬デリバリー楽団 —サックスによる出張ライブ—	実10482824 報10533131	
5	高齢者教室	講義	6月23日(月)	旧利根川（広瀬川低地）の水災害地名と学校 における溺水予防教育	実10489594 報10544315	
6	高齢者教室	講義	7月 7日(月)	環境・文化・経済の面から考える、昆虫を食 べるということ	実10508654 報10555998	
7	高齢者教室	講義	8月 4日(月)	トランプ2.0時代の国際情勢と日米中関係	実10528607 報10582311	
8	高齢者教室	講義	8月18日(月)	おしっこの悩み ～泌尿器科の病気を知ろう～	実10529285 報10596168	
9	高齢者教室	講義	9月 8日(月)	前橋が生んだ剣聖 上泉伊勢守	実10550743 報10611600	
10	高齢者教室	講義	9月22日(月)	終活を始める前に聞いておきたい話	実10560818 報10623817	
11	高齢者教室	講義	10月 6日(月)	リズムde健康シナプソロジー講座	実10584887 報10636541	
12	高齢者教室	講義・ 実習	10月17日(金)	明寿大学特別講座 「アフタヌーンティーを愉しもう」(※)	実10609147 報10648244	
13	高齢者教室	講義	11月10日(月)	群馬の鉄道の歴史、その特徴と意義 —峠を克服した幹線鉄道—	実10615851 報10665467	
14	高齢者教室	研修	11月17日(月)	アーツ前橋を見学しよう	実10606841 報10674350	
15	高齢者教室	講義・ 実習	11月28日(金)	林間学校	実10681583 報10681531	
16	高齢者教室	講義	12月 8日(月)	豊かな老後のために知っておきたいお金の話	実10656157 報10726425	
17	高齢者教室	講義	12月22日(月)	クリスマスコンサート	実10656165 報10703959	
18	高齢者教室	講義	1月16日(金)	新春落語会	実10654874 報10720655	

19	高齢者教室	講義	1月19日(月)	解明！古代群馬の中心 「推定上野国府跡」	実10691985 報10722782
20	高齢者教室	講義	2月 2日(月)	「ぐんま方言かるた」で学ぶ群馬の方言	実10691991 中止10726554
21	高齢者教室	講義・ 実習	2月12日(木)	やさしいヨガを体験しよう	実10696676 中止10741926
22	高齢者教室	実習	2月17日(火)	学習成果発表会	実10686076 報 —
23	高齢者教室	講義・ 実習	2月18日(水)	基礎から学ぶ健康マージャン	実10696974 報10750149
24	高齢者教室	実習	3月 9日(月)	学年別対抗レクリエーション大会	実10713479 報10767351
25	地域づくり講座	講義	10月 3日(金)	くらしに役立つ睡眠と健康の知恵袋	実10533593 報10637431
26	地域づくり講座	講義・ 実習	4月16日(水) ～ 4月18日(金)	中公スマホ教室 4月分	実10399147 報10492635
27	地域づくり講座	講義・ 実習	5月21日(水) ～ 5月23日(金)	中公スマホ教室 5月分	実10427498 報10507045
28	地域づくり講座	講義・ 実習	6月18日(水) ～ 6月20日(金)	中公スマホ教室 6月分	実10455411 報10525062
29	地域づくり講座	講義・ 実習	7月16日(水) ～ 7月18日(金)	中公スマホ教室 7月分	実10499370 報10548628
30	地域づくり講座	講義・ 実習	8月22日(金) 8月28日(木)	中公スマホ教室 8月分	実10506837 報10548559
31	地域づくり講座	講義・ 実習	9月17日(水) ～ 9月19日(金) 9月22日(月)	中公スマホ教室 9月分	実10509173 報10606944
32	地域づくり講座	講義・ 実習	10月15日(水) ～ 10月17日(金)	中公スマホ教室 10月分	実10548503 報10606948
33	地域づくり講座	講義・ 実習	11月19日(水) ～ 11月21日(金)	中公スマホ教室 11月分	実10584792 報10667412
34	地域づくり講座	講義・ 実習	12月17日(水) ～ 12月19日(金)	中公スマホ教室 12月分	実10606952 報10684205
35	地域づくり講座	講義・ 実習	1月21日(水) ～ 1月23日(金)	中公スマホ教室 1月分	実10635895 報10729861
36	地域づくり講座	講義・ 実習	2月18日(水) ～ 2月20日(金)	中公スマホ教室 2月分	実10667416 報10738653

37	地域づくり講座	講義・実習	3月18日(水) ～ 3月19日(木) 3月27日(金)	中公スマホ教室 3月分	実10689684 報10779917
38	地域づくり講座	講義・実習	7月15日(火) 9月15日(月) 11月21日(金) 1月15日(木) 3月15日(日)	市民の茶席	実10356773 報10713526
39	地域づくり講座	講義	11月 1日(土)	平家物語と能	実10511657 報10668078
40	地域づくり講座	講義	3月 8日(日)	よみくらべ源氏物語	実10668186 報10710406
41	人権・男女共同参画事業	講義・実習	12月13日(土)	わたしの国の料理で美味しく楽しく交流料理教室	実10607807 報10697230
42	人権・男女共同参画事業	展示	2月 7日(土) ～ 3月 1日(日)	児童生徒人権作品展(全コミセン)	実10659939 報10718870
43	人権・男女共同参画事業	展示	3月 7日(土) ～ 3月29日(日)	児童生徒人権作品展(中公)	実10659939 報10718870

様式 2 - 1

【事業の概要】

No	1	中央公民館			経費	¥12,000		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室		
講座名	明寿大学特別講座「アフタヌーンティを愉しもう」							
ねらい	① 変容する社会に適応できる知識を習得する ② 仲間づくりと趣味の拡充・向上を図る ③ 地域社会での役割の自覚、学習成果の地域還元をする ④ 充実した日々の主体的実践的態度を形成する ⑤ 自立支え合い、健康で生き甲斐のある地域社会づくりを図る							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者	
周知	☐ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☐ その他 ()				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	10月17日(金)		(1) 明寿大学の学習の幅を広げると共に学習意欲の向上に寄与する。 (2) 講座受講を通じて明寿大学生同士の仲間づくりの機会とする。 (3) 講座受講により学んだ知識を地域づくりの場に還元する。			12,000円	500円	
	10:00	12:00				料理研究家 フードデザイナー しめぎ ひとみ		
	36	36						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	高齢者の生活環境の充実を図れるような内容を実施した
地域のニーズにこたえているか	△	学習内容が特定の分野だったため、全学生のニーズに応えられていない
企画・事前準備は十分であったか	◎	講師と綿密に準備を行ったため
学習者の満足度はどうであったか	◎	アンケートにより満足しているとの意見が多数あったため
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	学習グループの活動までに至らないため
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	チラシや明寿通信（2回掲載）により周知活動は概ねできた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎＝50点、○＝40点、△＝30点、■＝20点で計算し平均点を求める

平均点

40

事業の総合評価	B	※平均点50点以上＝A、40点以上50点未満＝B、30点以上40点未満＝C、30点未満＝D
感想・意見	本講座は特別講座として学生の興味関心のある内容で開催した。会場が料理実習室であるため、収容人員により36名の申込制（抽選）となった。抽選漏れが多数いることから複数回開催しても良いが、学生の興味関心のある内容が様々であることから、本講座は1回限りとした。年に1度のアンケートにより、興味関心の高い内容（ヨガ・麻雀）を2月に特別講座として開催し、通常の講座学習と差別化していければと思う。	
改善点	特別講座として開催した後、参加者同士で自主学習グループとして活動していくための支援が必要である。	

次年度の事業継続の評価	拡充	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	講座の満足度が高かったため、引き続き明寿大学生の関心の高い内容で特別講座を開催していく。	

留意事項等	
-------	--

	
講座の様子	講座の様子

【事業一覧】

No	2	上川淵公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	高齢者教室	講義	8月20日(水) 8月27日(水) 9月 3日(水)	さわやか生活セミナー (※)	実10561941 報10685669	
2	高齢者教室	実習	9月24日(水) 10月 2日(木)	いきいき元気！フォークダンス教室	実10596183 報10728141	
3	世代間交流事業	展示	6月24日(火) ～ 7月13日(日)	七夕短冊飾り展	実10488072 報10573910	
4	地域づくり講座	展示	6月24日(火) ～ 7月 6日(日)	かみかわ健康パネル展 「夏を元気に乗り切ろう ～熱中症予防と食事のヒント～」	実10488711 報10580540	
5	地域づくり講座	展示	10月 8日(水) ～ 10月26日(日)	パネル展 スポーツの日特別企画 「パラリンピック正式種目ボッチャを知ろう！」	実10488168 報10695625	
6	地域づくり講座	講義・実習	11月19日(水)	ポールウォーキング講座	実10586333 報10695619	
7	人権・男女 共同参画事業	展示	7月25日(金) ～ 8月 7日(木)	上川淵公民館ロビーパネル展示 「誰でも、どこでも、自分らしく」	実10516035 報10586830	
8	人権・男女 共同参画事業	展示	2月28日(土) ～ 3月15日(日)	上川淵公民館人権パネル展示 「地域で考える子どもと人権」	実10676413 報10777959	
9	食育講座	実習	12月 4日(木)	古代米料理教室	実10651814 報10692726	

【事業の概要】

No	2	上川淵公民館			経費	¥4,500		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室		
講座名	さわやか生活セミナー							
ねらい	① 夏の暑さにより家に籠りがちになる高齢者の地域活動への参加を促し孤立防止に繋げる ② コンサート等の鑑賞を通し心身のリフレッシュを図る ③ 生活改善・健康啓発により健康寿命の延伸を図る							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☒ その他（地区老連を通し会員に周知）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額 実費負担金額		
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	8月20日(水)		あなたは大丈夫？ フレイル予防講座 フレイルについての基本的な知識を学び、フレイル予防に対する意識向上を図る。			—	—	
	10:00	11:00				明治安田生命保険相互会社 山本 瑞貴		
	60	24						
2	8月27日(水)		南京玉すだれ実演 キャップアップ体操、南京玉すだれ実演を通して体力向上、ストレス発散を図る。			—	—	
	10:00	11:30				小鮎 浪枝		
	60	25						
3	9月3日(木)		オカリナコンサート 音楽体験の提供と、公民館利用団体を講師に起用することで学びの還元を図る。			4,500円	—	
	10:00	11:30				上川淵公民館利用団体 オカリナクラブ ゆず		
	60	72						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	高齢化社会に合わせ、高齢者の健康寿命延伸や孤立防止に繋がる内容ができた
地域のニーズにこたえているか	○	参加者が定員を超える講座もあり、地域のニーズに概ね応えられたと考える
企画・事前準備は十分であったか	○	どの講座も滞りなく開催することができ、事前準備は概ねできていたと考える
学習者の満足度はどうであったか	○	どの講座も満足度が85%を超えており、概ね満足してもらえたと考える
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	◎	公民館利用団体を講師とすることで、学習成果の還元を行うことができた
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	館報掲載やチラシ配布、地区老連を通じた周知等概ね十分といえる周知を行った

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点

42

事業の総合評価		※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	B	毎年行っている高齢者教室だが、今回は座学だけでなく南京玉すだれ実演やオカリナコンサートを行い、参加者が楽しく学ぶことを意識した内容にした。また、オカリナコンサートでは公民館利用団体に講師を依頼し、学びの還元を行うことができた。どの講座も概ね好評だったが、中でもオカリナコンサートは定員を超える申し込みがあるほどで、地域のニーズを知ることができる良い機会となった。
改善点		1・2回目の講座は参加人数が伸び悩み、出来る限りの周知は行ったが、参加者を集める事の難しさを実感した。参加したくなるような魅力ある講座づくりをしていきたい。

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等		毎年の恒例として次回開催を望む声を多くいただいた。また、回数の縮小や拡大についてはアンケート結果で改善を求める意見がなかったため、現状維持でいいと考える。高齢者が多い地域のため、高齢者たちの健康づくり・生きがいを図るため、次年度以降も継続して行っていきたい。

その留意事項等	
---------	--

	
南京玉すだれ実演の様子	オカリナコンサートの様子

様式 1

【事業一覧】

No	3	下川淵公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	地域づくり講座	講義・実習	8月30日(土)	暮らしの学び合い講座 「普通救命講習会」(※)	実10532613 報10601098	
2	地域づくり講座	講義・実習	12月20日(土)	しめ縄作りの体験講座	実10697856 報10804575	
3	地域づくり講座	講義・実習	1月31日(土)	暮らしの学び合い講座 「火災予防講習会」	実10674133 報10732791	
4	人権・男女 共同参画事業、 地域づくり講座	講義	8月19日(火)	「上州の先人が教えてくれたもの一民話語り と実話を通しての人権講話」	実10586733 報10804573	
5	読書普及活動	実習	9月 7日(日)	地域ふれあい講座 「下川淵ビブリオバトル」	実10535157 報10612183	
6	環境講座	講義・実習	3月 2日(月)	暮らしの学び合い講座 「花と緑の講座」	実10709684 報10756781	

様式 2 - 1

【事業の概要】

No	3	下川淵公民館			経費	—		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	地域づくり講座		
講座名	暮らしの学び合い講座「普通救命講習会」							
ねらい	① 傷病者の発生や災害などの不測の事態に備える ② 適切な応急手当の知識および技術を学ぶ							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☒ 一般	☐ 高齢者	
周知	☒ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☒ その他（館内掲示）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	8月30日(土)		応急手当の基礎知識に関する実技指導体験を伴う学習。 講習会終了後、参加者に「普通救命講習修了証」を交付する。 《学習内容》心肺蘇生法（成人対象）・AEDの使用法・止血法・異物除去法 など			—	—	
	13:30	16:30				前橋市消防局南消防署 金子 賢聖 救命士 他3名		
	20	22						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	◎	不測の事態に対する自助・共助能力が身につく内容である
地域のニーズにこたえているか	○	継続して受講される方や年齢の若い方の関心もあり地域要望のある内容だと思う
企画・事前準備は十分であったか	○	講師と密に連絡を取り、準備も当日の運営も概ねうまくできたと思う
学習者の満足度はどうであったか	◎	実技も含め質問も多くあり、みなさんが楽しく学んでもらえたと思われる
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	今後、地区行事などで学んだ成果を地域に還元していただけるとよいと思う
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	館報や地区回覧のチラシなどを使い、幅広く周知ができた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点

43

事業の総合評価		※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	B	いざ目の前で突然心肺停止になった方がいた時、救急車が到着するまでの救命措置が非常に重要であり、今回の講習で胸骨圧迫（心臓マッサージ）やAEDの操作手順、併せて異物除去法や止血法など、実技を交えて学べたことが今後の日常生活に生かされると思う。救命は初期段階で的確に処置ができると救える生命が多いと同時に後遺症も残らず日常生活に復帰できることも参加者に学んでいただけたと思う。
改善点		消防署への救命講習受講申請なので内容については改善する点は見当たらないが、受講人数に対して指導してくれる救命士がそれなりに来ていただくと効率が良い講座になると思う。毎回3～4名の救命士が来ていただいているので、今のところ問題はありません。

次年度の事業継続の評価		※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	維持	地域住民の関心が高い内容なので、今後も継続して実施していきたい。

留意事項等	
-------	--

	
胸骨圧迫	AED操作

様式 1

【事業一覧】

No	4	芳賀公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	高齢者教室	講義・実習	10月29日(水) 10月31日(金) 11月11日(火) 11月17日(月)	芳賀スマホ教室	実10616357 報10673755	
2	世代間交流事業	実習	12月21日(日)	芳賀公民館クリスマスコンサート2025	実10618296 報10705606	
3	地域づくり講座	講義	2月25日(水) 3月11日(水)	人生100年時代! 未来のためのプロジェクト講座	実10721598 報10770480	
4	人権・男女 共同参画事業	実習	8月16日(土)	真夏の映画上映会 (※)	実10539772 報10592899	
5	人権・男女 共同参画事業	展示	11月19日(水) ～ 12月 7日(日)	人権啓発に係る手をつなぐ育成会 の作品を展示	実10673545 報10689139	
6	人権・男女 共同参画事業	展示	1月26日(月) ～ 2月20日(金)	人権教育に係る芳賀小・中児童生徒 の作品を展示	実10707757 報10724712	
7	読書普及活動	実習	6月22日(日)	第6回芳賀ビブリオバトル	実10467391 報10539375	
8	読書普及活動	実習	12月14日(日)	第7回芳賀ビブリオバトル	実10605950 報10696817	

様式 2 - 1

【事業の概要】

No	4	芳賀公民館			経費	—		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	人権・男女共同参画事業		
講座名	真夏の映画上映会							
ねらい	① 映画を通して地域住民の人権意識の向上を図る。 ② 東日本大震災を風化させず防災への関心を高める。							
対象	■ 乳幼児	■ 小学生	■ 中学生	■ 高校生	■ 保護者	■ 一般	■ 高齢者	
周知	■ 館報	■ HP	■ チラシ	□ その他（ ）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	8月16日(土)		「ハルをさがして」「あなたに伝えたいこと」の2本の映画を上映。クールシェアを兼ねて、人権色の強いものではなく、子どもにも関心のありそうなタイトルを選んだ。			—	—	
	13:30	16:00				—		
	50	11						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	世代に関わらず、多くの方を対象とした
地域のニーズにこたえているか	○	人権意識の向上のため、役立ててほしい
企画・事前準備は十分であったか	○	DVDの借用や上映の準備など万全にできた
学習者の満足度はどうであったか	○	想定より参加者は少なかったが、来ていただいた方には満足いただけた
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	映画を見て感じたことを地域や家庭内で話して、人権意識を高めていただければよいと思う
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	館報・HPへの掲載に加えて、チラシの配布、地区内自治会への回覧、ポスターの館内掲示を行った

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 40

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	2本の映画を通して、地域住民の人権意識の向上や東日本大震災を風化させず防災への関心を高めることになればよいと思い、初めての映画会を企画したもの。お盆時期で公民館利用も少ないので、出かける場所のない地域の方に集ってもらえればと考えての事業だったが、想定していたより参加者が少なかった。ただ、参加していただいた方には楽しんでいただき、人権啓発等にも効果があったと思う。	
改善点	ホールのエアコンの効きが悪いため、真夏日続きの時期で心配だったが、幸い当日は曇り空でホール内の室温が27℃まで下がったので、消防局からスポットクーラーを借りることや会場を講義室に変更することもなく、無事に実施することができた。	

次年度の事業継続の評価	見直し改善	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	内容は良いと思うが、会場の空調が不快にならないよう、実施時期を見直す必要がある。	

その留意等 他事	DVDの借用について、チラシ作成で宣材を使用する際に版元に許可が必要な場合があるため注意が必要である。
-------------	---



映画上映の様子



参加者の様子

【事業一覧】

No	5	桂萱公民館		事業名	学び合い、人権、地域ふれあい	
		講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号
1		高齢者教室	講義	8月 8日(金) 8月20日(水) 8月28日(木)	「いきいきシニアスクール」	実10517033 報10610196
2		世代間交流事業	実習	5月14日(水) ～ 7月 2日(水) 毎週水曜日	地域ふれあい講座 (※) 「健康グラウンドゴルフ講座」①	実10465008 報10554485
3		世代間交流事業	実習	10月 8日(水) ～ 12月10日(水) 毎週水曜日	地域ふれあい講座 (※) 「健康グラウンドゴルフ講座」②	実10588710 報10694586
4		世代間交流事業	実習	1月14日(水) ～ 3月11日(水) 毎週水曜日	地域ふれあい講座 (※) 「健康グラウンドゴルフ講座」③	実10694683 報10770608
5		世代間交流事業	実習	11月30日(日)	わくわく交流 桂萱公民館であ～そぼ！	実10571521 報10683036
6		地域づくり講座		3月25日(水) 配信開始	オンライン配信 「上泉理想大根復活プロジェクト！～タネからはじめる地域のたからもの～」 ※地域づくり推進協議会の活動を撮影するもの	実10555205 配10780666
7		地域づくり講座	講義	9月 7日(日)	大人の音楽物語～白鳥の湖	実10525101 報10615346
8		地域づくり講座	講義・実習	11月29日(土)	「手鞠づくり講座」 群馬大学共同教育学部附属中学校との連携講座	実10660009 報10712475
9		地域づくり講座	講義	2月15日(日) 3月 1日(日)	「桂萱地区の歴史を学ぶ」 ～共愛学園前橋国際大学地域連携講座 「上毛を学ぶ」シリーズ～	実10706235 報10791340
10		地域づくり講座	展示	募集: 12月19日～2月2日 展示: 3月5日～ 24日	「時(とき)エピソード募集事業」 (幸せエピソード第6弾)	実10699160 報10791367
11		人権・男女 共同参画事業	実習	6月11日(水) ～ 7月 7日(月)	人権啓発七夕飾り	実10464241 報10558902
12		人権・男女 共同参画事業	展示	9月25日(木) ～ 10月 7日(火)	桂萱手をつなぐロビー展 2025	実10508171 報10534269
13		人権・男女 共同参画事業	実習	11月 2日(日)	人権について考えようin文化祭	実10611728 報10664503
14		人権・男女 共同参画事業			人権標語作品の公民館報への掲載 桂萱地区小中学生による作品36点を 2月号～3月号にかけて掲載	—

15	読書普及活動	講義	11月29日(土)	もっと楽しくなる「読み聞かせ講座」	実10659592 報10695805
16	環境講座	展示	2月 3日(火) ～ 2月13日(金)	桂萱もったいないスペシャルWeek	実10683441 報10752178
17	食育講座	講義・ 実習	12月 6日(土)	高校生・大学生向け「郷土料理教室」	実10656183 報10712372

様式2-1

【事業の概要】

No	5	桂萱公民館			経費	—		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	世代間交流事業		
講座名	健康グラウンド・ゴルフ講座							
ねらい	① 誰でも気軽に参加できる軽スポーツである「グラウンド・ゴルフ」を通じて、自らの健康維持やフレイル予防のための運動の大切さ、習慣化への理解と関心を高める ② 競技を通じて参加者の健康づくり、体力づくり、免疫力の向上に寄与する。 ③ 地域の住民同士が親睦や交流を深めることにより、住みよい地域づくりのための一助とする。							
対象	☐ 乳幼児	☒ 小学生	☒ 中学生	☒ 高校生	☒ 保護者	☒ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☒ HP	☒ チラシ	☐ その他（ ）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	5月14日(水) ～ 7月 2日(水)		地域の住民の体力づくりと親睦を目的としたゲーム形式。 順位や技術を競わず、楽しく身体を動かすことを目的とする。			—	—	
	9:30	11:00				—		
	無	87						
2	10月 8日(水) ～ 12月10日(水)		同上			—	—	
	9:00	11:00				—		
	—	187						
3	1月14日(水) ～ 3月11日(水)		同上			—	—	
	9:00	11:00				—		
	—							

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	仲間づくりと健康づくりの一助になっていると思う
地域のニーズにこたえているか	○	地域住民が楽しみにしている事業である
企画・事前準備は十分であったか	△	担当1年目の事業で運営や事前準備に不足があった
学習者の満足度はどうであったか	○	リピーターが多いため、満足度は高いと思う
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	設営準備や片づけ、参加者同士で初心者に指導をしているので、人材育成はできていると思う
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	△	シーズン2で館報掲載漏れがあった

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 37

事業の総合評価	C	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	恒例講座になっており、地域住民も楽しみにしている。毎回20人以上の方に参加していただけており、健康づくりや地域住民同士の親睦を深めたり交流の場に寄与できている講座だと思う。	
改善点	今年度から、学習グループ化も見据えて自主運営を試験してみた。設営準備や片づけ、グラウンド整備などを2つの地区に分け当番制にした。しかし、参加者の地区年齢層の関係でグラウンド整備に負担がかかる時があったため、準備のみ当番制にするなど、特定の参加者に負担がかからないような配慮をしたいと思う。	

次年度の事業継続の評価	廃止	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	本講座は約10年継続してきたが、①準備・片付け等を参加者で自主的に実施できていること、②参加者が固定化していること、③講師不在および専門指導ができないこと、④法律上も自主グループ活動が適当であることから、本年度で終了することとした。今後は、参加者の継続希望を踏まえ、地区公園での活動へ移行する準備を公民館が支援する予定である。	

その留意等 他事	暑い時期は熱中症に対して細心の注意が必要である。
-------------	--------------------------

	
シーズン1の様子	シーズン2の様子

【事業一覧】

No	6	東公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	高齢者教室	実習	8月 4日(月) ～ 10月20日(月)	東クローバー教室 「レクダンスで楽しく健康づくり」 (全6回) (※)	実10534715 報10668199	
2	高齢者教室	講義・ 実習	11月12日(水) ～ 12月11日(木)	東クローバー教室 (全4回) (※)	実10606867 報10692974	
3	高齢者教室	講義・ 実習	3月12日(木)	東クローバー教室 「おいとうまくつき合う健康塾 (防災ヘルス編)」 (※)	実10717060 報10784292	
4	人権・男女 共同参画事業	展示	12月 9日(火) ～ 1月16日(金)	手をつなぐ作品展・人権標語展	実10629803 報10721055	
5	読書普及活動	実習	3月15日(日)	ビブリオバトル	実10722735 報10786131	

【事業の概要】

No	6	東公民館	経費	63,000円			
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		講座区分	高齢者教室			
講座名	東クローバー教室						
ねらい	① 高齢化社会においても、高齢者が前向きに過ごすためのいきがい作りのきっかけとして、地域社会との連携を活かした学習機会の場を提供する ② 学んだ成果が日常生活の中で活かせるよう講座終了後も支援を継続する ③ 東地区老人クラブ連合会に協力を依頼し、運営委員会を組織することで、参加者に老人クラブ連合会の活動内容を知ってもらい会員増につなげる						
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者
周知	☒ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☐ その他 ()			
回	月日		学習主題・内容	講師謝礼金額 実費負担金額		講師名	
	開始	終了					
	定員	参加者					
1	8月 4日(月) ～10月20日(月)		レクダンスで楽しく健康づくり (全6回)	48,000円	—	東公民館学習グループ (東フォークダンス愛好会) 鈴木 恵子ほか協力者2名	
	9:30	11:30					
	なし	105					
2	11月12日(水)		認知症について知っておきたいこと	3,000円	—	東地区老人クラブ連合会 会長 竹之内 孝之	
	13:30	14:30					
	40	34					
3	11月19日(水)		ストレッチ&トレーニングで健康長寿を目指そう！	3,000円	—	リオリス接骨院・整体院 院長 松下 佐今	
	10:00	11:00					
	40	23					
4	11月25日(火)		防犯・交通講座～詐欺や交通事故から身を守ろう	—	—	群馬県警察・ 前橋市共生社会推進課	
	10:00	11:00					
	40	34					
5	12月11日(木)		人生の終焉のケア～エンド・オブ・ライフケア 人生を自分らしく全うするために～	9,000円	—	群馬大学大学院保健学研究科 医学部保健学科 教授 内田 陽子	
	13:00	14:30					
	40	40					
6	3月12日(木)		おいとうまくつき合う健康塾 (防災ヘルス編)	—	—	群馬大学大学院保健学研究科 医学部保健学科 教授 内田陽子ほか大学院生等	
	13:30	16:00					
	30	—					

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	住民間の交流促進、学びに寄与する内容とした
地域のニーズにこたえているか	◎	昨年度の参加者からリクエストのあった講座を一部組み込んだ
企画・事前準備は十分であったか	◎	老連定例会で講座内容を検討し、受講者の講師依頼を行った
学習者の満足度はどうであったか	◎	アンケート結果から参加者の満足度は高かった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	レクダンスでは学習グループ会員が講師・協力者となり、楽しい学びの時間となった
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	◎	館報、チラシ回覧等で周知した

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点

47

事業の総合評価		※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	B	東地区老人クラブ連合会の協力のもと、多様な学び・交流の機会を提供することができた。毎回、地域の方々が熱心に受講してくださり、学習意欲の高さを感じた。講座の一部は受講者からのリクエストを受けて企画した。アンケート結果から、参加者の評価も高く、「また来年も楽しみにしています」と感謝の言葉を伝えてくださる受講者が多くみられた。
改善点		寒い時期の連続講座は、インフルエンザ等の流行により講座参加を控える高齢者も多いため、4回連続講座を2回ずつに分散し、前期・後期で開催する等工夫していきたい。

次年度の事業継続の評価		※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	維持	独居高齢者の増加や地域のつながりの希薄化が進む中、公民館は高齢者にとって身近で安心して集える場となっている。講座を通して得られる交流と学びは、孤立防止の効果を持つだけでなく、参加者同士の見守り合いや支え合いの関係を生み出し、地域福祉の向上にもつながる。受講者からも学びの場の継続を求める声が寄せられているため、来年度も継続して実施していきたい。

留意事項等	
-------	--

	
人生の終焉のケア	防犯・交通講座

【事業一覧】

No	7	元総社公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	高齢者教室	講義・実習	10月17日(金) 12月 8日(月) 12月18日(木)	元総社ベテラン学習講座 (計3回) (※)	第1回 実10591984 報10651732 第2回 実10636696 報10691972 第3回 実10636696 報10706786	
2	世代間交流事業	展示	6月28日(土) ～ 7月10日(木)	幼児と保護者のふれあい七夕短冊飾り展	実10513450 報10565424	
3	人権・男女 共同参画事業	展示	1月19日(月) ～ 2月 6日(金)	児童・生徒の人権教育に係る作品展	—	

【事業の概要】

No	7	元総社公民館			経費	¥21,000		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室		
講座名	元総社ベテラン学習講座							
ねらい	① 健康に関心を持ち、喜び・生き甲斐を見出す機会の提供 ② 地域の高齢者のつどいの場・仲間作りの場の提供 ③ 地域で活躍する人材の活用（学びの還元）							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☒ HP	☒ チラシ	☒ その他（Instagram）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	10月17日(金)		食と健康 ・フレイル予防、高タンパクな食品等について学ぶ。 ・摂取しやすい食材を使用した高タンパクなメニューを調理し、実食する。			9,000円	800円	
	9:30	12:30				元総社地区 食生活改善推進員会 会長 森 裕美子 他7名		
	16	8						
2	12月8日(月)		スマートフォンの使い方（入門編） ・スマートフォンの基本的な使用方法や安全に使用するための心構えについて学ぶ。 ・受講者所有のスマートフォンで各操作を実践する。			12,000円	—	
	10:00	12:00				NPO法人 教育支援協会北関東 講師 吉田 駿太 事業部長 栗木 佳香		
	20	15						
3	12月18日(木)		美術の見方（入門編） ・主に絵画の見方、前橋ゆかりの画家と作品について学ぶ。			—	—	
	10:00	12:00				アーツ前橋 学芸担当係長 庭山 貴裕		
	30	16						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	高齢者の健康的な生活の一助や社会参加のきっかけとなるようなテーマを選定した
地域のニーズにこたえているか	○	地区内老人クラブの会長を対象に実施したアンケート結果をもとに講座のテーマを選定した
企画・事前準備は十分であったか	△	実際の講座内容と想定していた内容に差が生じている部分もあった
学習者の満足度はどうであったか	○	計3回の平均満足度が80%を超えていた。同様の講座を希望する声もあった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	元総社地区食生活改善推進員会に講師を依頼した。食改推の活動に興味を持つ参加者もいた
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	様々な方法で周知を図った

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 38

事業の総合評価	C	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	第1回：減塩でも味付けの工夫でおいしくなると実感できたと参加者からの感想にあった。講義だけでなく調理実習も行うことで学習効果を高められたと思う。第2回：他の講座よりも申込が多く、スマートフォンへの興味・関心が高いことが伺えた。第3回：前橋ゆかりの画家の話には一段と興味を持って聞く様子が見られた。今後も地域にゆかりのある学習内容を組み込みたい。	
改善点	参加者が想定していた内容と実際の講義内容に差が生じているケースが見られた。次年度は、周知する際により詳しい情報を記載することによりギャップを減らしたい。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	・受講者から、同様のテーマの講座開催を希望する声や具体的に受講したい内容等がアンケートに記載されていたこともあり、次年度の実施も期待されていると感じたため。 ・身近にある公民館で高齢者が地域や社会とつながる場を設けることに意義があると思うため。	

留意事項等	
-------	--

	
(第1回) 調理実習の様子	(第2回) スマホ講座の様子

【事業一覧】

No	8	総社公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	高齢者教室	講義	2月 3日(火)	「悪質商法に気をつけよう」講座	実10676290 報10736426	
2	世代間交流事業	研修	9月28日(日)	総社音楽フェスAutumn アンサンブルムジカント演奏会 「秋の初めのほっとコンサート」	実10567966 報10634804	
3	世代間交流事業	研修	12月21日(日)	総社音楽フェスWinter① 「ぼんの吹奏楽団クリスマスコンサート」	実10643528 報10707623	
4	世代間交流事業	実習	1月24日(土)	「集会所で遊ぼう」子ども向け	実10707620 報10731537	
5	世代間交流事業	研修	2月11日(水)	総社音楽フェスWinter② 「六中吹奏楽部コンサート」	実10678534 報10753725	
6	地域づくり講座	講義	12月10日(水) 12月17日(水)	相続講座(※) ①「相続と争族」 ②「ライフ&エンディングノート」	実10662449 報10706233	
7	地域づくり講座	講義・ 実習	3月 4日(水)	ヤクルト健康教室	実10729223 報10778418	
8	人権・男女 共同参画事業	講義	12月 7日(日)	「人権教育ビデオ上映会」子ども向け	実10665265 報10701366	
9	人権・男女 共同参画事業	研修	2月21日(土)	やまねこ座の人形劇鑑賞	実10722126 報10759096	

【事業の概要】

No	8	総社公民館			経費	—		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	地域づくり講座		
講座名	相続講座（2回）							
ねらい	① 地域住民の教育文化の向上や同和問題に対する正しい理解と人権意識の高揚を図る ② 地域住民相互の交流をとおしてよりよい人間関係の醸成を図る ③ 参加者同士の交流と仲間や生きがいがいつくりの機会とする							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☒ 一般	☐ 高齢者	
周知	☐ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☒ その他（				）
回	月日		学習主題・内容				講師謝礼金	実費負担金
	開始	終了					講師名	
	定員	参加者						
1	12月10日(木)		「相続と争族」というタイトルで講座を実施。 将来のために今できることを丁寧に説明してもらった。				—	—
	10:00	11:10					明治安田生命保険相互会社 社員	
	20	17						
2	12月17日(水)		「ライフ&エンディングノート」についての講座 オリジナルのノートを用意していただき、書き方等の指導 をしていただいた。				—	—
	10:05	11:10					明治安田生命保険相互会社 社員	
	20	11						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	事前に地域の方と相談
地域のニーズにこたえているか	○	事前に地域の方と相談
企画・事前準備は十分であったか	○	準備は概ねできていた
学習者の満足度はどうであったか	△	内容が少し難しかった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	個々には一定の収穫があった
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	△	周知はむずかしい

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 37

事業の総合評価	C	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	万が一のとき困らぬ様、実施した講座でした。相続については人それぞれの事情があり、多岐に亘るため、1時間の講座では時間が足らなかったと思った。最後は少し駆け足気味であった。配られた資料は見やすく、後から見返すこともできるので、参加者は今後も再考察の参考になると思う。	
改善点	人集めが大変で、チラシ、ポスターだけでは集まらず、今回も集会所利用団体にロコミし、集めた。一回目の講座が少し難しかったため、二回目の参加者が減ってしまったが、二回目の講座はわかりやすく、受けていただきたかった。また、最初30人で募集かけたが、テーブルを出すと20人程度で良かった。今後は打ち合わせの段階でテーブル使用のときは20人程度で良いとしたい。	

次年度の事業継続の評価	見直し改善	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	良いところは残し、周知、内容については事前にもう少し打ち合わせをして、参加者が理解しやすい方法を確認したい。	

留意事項等 その他	
--------------	--



講座の様子



健康測定の様子

【事業一覧】

No	9	南橘公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	高齢者教室	講義	6月25日(水)	群馬デリバリー楽団 (※) (サクソによる出張ライブ)	実10531849 報10548988	
2	人権・男女 共同参画事業	展示	12月17日(水) ～ 1月22日(木)	南橘地区小中学校児童・生徒人権標語作品展	実10688519 報10710660	

様式 2 - 1

【事業の概要】

No	9	南橘公民館	経費	—			
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい			講座区分	高齢者教室		
講座名	群馬県出前なんでも講座「群馬デリバリー楽団」(サクソによる出張ライブ)						
ねらい	① 受講生に普段、中々、味わうことのできないサクソの音色に触れてもらうことで楽器の奥深さを感じてもらう ② 演奏される楽曲を聴いてもらうことで、昭和時代の懐かしい光景を思い起こしてもらう場を提供する						
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☒ 一般	☒ 高齢者
周知	☒ 館報	☐ HP	☐ チラシ	☐ その他 ()			
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額
	開始	終了				講師名	
	定員	参加者					
1	6月25日(水)		人間の声に最も近い楽器と言われているサクソの生演奏を行う。さらに、演奏される楽曲にまつわる映像もスクリーンを通じて同時に流す。			—	—
	14:00	15:30				群馬県出前なんでも講座 講師 山崎 隆之	
	30	27					

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	◎	中々、遠出が難しい高齢者に身近で音楽に触れる機会を与えることができたため
地域のニーズにこたえているか	◎	講座終了後、町単位でも依頼したいという問い合わせがあったため
企画・事前準備は十分であったか	◎	講師と綿密なやり取りを行いこちらの要望にも応えてもらえたため
学習者の満足度はどうであったか	◎	実施後のアンケートは参加者の9割が満足の評価だったため
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	学習グループ化は難しいが、参加者からかなりの評価をもらったため
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	△	周知方法が館報のみだったため

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点

45

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	セットリストについては事前に何度も講師と綿密な打ち合わせができ、観覧者の心を掴むことは出来たと感じた。また、演奏だけに留まらず、楽曲にまつわる映像もスクリーンを通じて流せたことは斬新だったと思う。特に村下孝蔵さんの「初恋」という曲では、歌詞と映像がマッチし、会場を感動の渦に包むことが出来たと思う。	
改善点	募集定員を30名という控えめな人数にしてしまったため、既に定員に達してしまったと思い、応募を諦めたという方が何人も居たことを後で知った。演奏会という講座から考えたら30名の定員は明らかに少なすぎたと反省した。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	演奏会というジャンルは講義と違い、身構える必要は一切なく気楽な気持ちで誰でも参加可能な講座だと思う。なので、今後もこのような講座は継続する予定でいる。	

留意事項等	
-------	--

	
前半はサックスのみで演奏	後半は楽曲に関連したスクリーンの映像も追加

【事業一覧】

No	10	清里公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分		学習方法	実施日	講座名	管理番号
1	高齢者教室		講義・実習	9月16日(火) 9月22日(月)	清里地区ポールウォーキング体験教室	実10561675 報10627671
2	高齢者教室		講義	1月30日(金)	清里地区健康寿命教室フレイル予防編(※)	実10680068 報10740487
3	世代間交流事業		講義・実習	11月12日(水)	楽しくリズム体操	実10617646 報10689971
4	地域づくり講座		講義・実習	11月15日(土)	清里地区防災訓練	実10643962 報10676197
5	人権・男女 共同参画事業 地域づくり講座		講義	2月 8日(日) 2月14日(土) 2月15日(日)	いきいきわくわくセミナー	実10689926 報10751461
6	人権・男女 共同参画事業		展示	11月 6日(木) ～ 11月18日(火)	障がい福祉事業所等連携作品展	実10635967 報10674392

【事業の概要】

No	10	清里公民館			経費	—		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室		
講座名	健康寿命教室フレイル予防編							
ねらい	① 清里地区の高齢者のフレイル予防、心地よいコミュニケーションが取れる新たな居場所づくりを目指し、清里地区の健康寿命延伸に寄与することを趣旨とする							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☒ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☐ H P	☒ チラシ	☐ その他（ ）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	1月30日(金)		フレイルを予防し、改善するための講座 血管年齢測定、ベジチェック®、握力測定			—	—	
	14:00	15:30				明治安田生命相互保険会社 武内 若葉		
	30	15						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	社会的に高齢者が増えている中での開催
地域のニーズにこたえているか	○	高齢者の外出の機会となっているため
企画・事前準備は十分であったか	○	8月から講師と打合せをして実施した
学習者の満足度はどうであったか	○	講義のほかベジチェック®や血管年齢測定が行えた
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	フレイルについて学び予防に役立てる
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	館報と回覧で周知した

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 40

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	事前申込みが13名あり1名欠席、当日参加者が3名で関心の高さが伺えた。講義前に血管年齢測定とベジチェック®を参加者は皆測定していてアンケートで血管年齢が測定できてよかったと好評であった。高齢になると介護が必要となるが、要介護にならないためにできることを学ぶ講座であり講師は丁寧に教えていて、受講者も熱心に講義を受けていると感じた。	
改善点	受講者が少ないことから、周知や人数を増やす方法について検討が必要。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	高齢者の外出する機会となり、また健康づくりの学びとなるため。	

留意事項等	
-------	--

	
講義	血管年齢測定及びベジチェック®

様式 1

【事業一覧】

No	11	永明公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	人権・男女 共同参画事業	展示	7月15日(火) ～ 7月23日(水)	パネル展示 『誰でも どこでも 自分らしく』	実10096993 報 —	
2	地域づくり講座	講義	10月 6日(月) 11月17日(月)	地域学び合い事業 (※) ①こども防災プログラム ②バリアフリー見学会 ③ユニバーサルデザイン・緊急避難所見学会	—	
3	地域づくり講座	講義	2月14日(土) 2月28日(土)	古文書から学ぶ昔の暮らし	実10670943 報10758904	
4	高齢者教室	講義	3月 4日(水)	聴こえの教室	実10702839 報10767495	

様式 2 - 1

【事業の概要】

No	11	永明公民館		経費	—		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい			講座区分	地域づくり講座		
講座名	地域学び合い事業						
ねらい	① 小学生向けの公民館施設見学に併せ、学年に応じた内容で地域公民館にどのような役割があるのかまた、誰もが利用できるための工夫として、バリアフリーやユニバーサルデザインの重要性を学ぶ ② 地域の小学校と連携し教職員と児童と一緒に防災体験するや緊急避難所としての公民館の既納を紹介し、実際に災害が起こったときの対応を一緒に考えるきっかけとする ③ 事業を通じて公民館と地域学校との連携を深める						
対象	☐ 乳幼児	☒ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☐ 高齢者
周知	☐ 館報	☐ HP	☐ チラシ	☐ その他（ ）			
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額
	開始	終了				講師名	
	定員	参加者					
1	10月6日(月)		令和7年度 地域学び合い事業 「こども防災プログラム」 永明小学校 2年生			—	—
	9:00	11:45				防災危機管理課 狩野専門員、山口専門員 永明公民館 塚口副主幹、須藤主任	
	89	89					
2	10月6日(月)		令和7年度 地域学び合い事業 「バリアフリー見学会」実施要項 永明小学校 4年生			—	—
	13:30	15:30				永明公民館 須藤主任	
	103	103					
3	11月17日(月)		令和7年度 地域学校連携事業 「ユニバーサルデザイン・緊急避難所見学会」 永明小学校 6年生			—	—
	9:00	11:45				永明公民館 須藤主任	
	93	93					

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	◎	永明小学校の依頼によるもの
地域のニーズにこたえているか	◎	永明小学校の依頼によるもの
企画・事前準備は十分であったか	○	永明小学校との事前打ち合わせの基、内容を決定
学習者の満足度はどうであったか	○	永明小学校からは好評をいただいた
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	公民館の交流スペースを使用する小学生が増え公民館を身近に感じることに寄与したかと感じた
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	■	学校の授業の一環のため周知は行っていない

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点

40

事業の総合評価		※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	B	
感想・意見	永明小学校の課外授業（公民館見学）に合わせて、本事業を地域学び合い事業として実施した。公民館には、地域の行政機関としての役割に加え、緊急災害時の避難拠点機能があり、また建物にも多様な利用者に配慮した工夫があることを紹介した。児童は館内を巡りながら自ら気づいた点を積極的に発表しており、学びに主体的に取り組む姿が見られた。	
改善点	学年によって理解度や関心の焦点が異なるため、見学内容において学年差を十分に反映しきれなかった。今回は、学年ごとに重点を置く学習テーマ（例：低学年は施設の使い方や安全、高学年は公民館の役割や防災機能など）を明確化し、児童がより深く学べる構成にしたい。学校側とも事前に学習目標を共有し、学年に適した説明や体験活動を用意することで、学習効果の向上を図る。	

次年度の事業継続の評価		※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	維持	永明小学校では毎年度、授業の一環として公民館見学を実施しており、本事業は引き続き小学校との連携事業として継続したい。公民館は、地域の行政機能や防災拠点としての役割に加え、地域住民が交流し学び合う「地域学習の核となる施設」である。今後は、公民館の特性をより活かし、児童が地域全体を学ぶ視点を育てられるよう、以下のような地域学習の要素をさらに取り入れたい。

留意事項等	
-------	--

	
公民館内見学	起震車による震災体験

様式 1

【事業一覧】

No	12	城南公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	高齢者教室	講義・実習	10月15日(水)	クリスマスツリーのフォトフレームを作ろう(※)	実10585402 報10655648	
2	高齢者教室	講義	11月17日(月)	フレイル	実10626714 報10727034	
3	高齢者教室	講義・実習	12月 4日(木)	クリスマスディナーを減塩で	実10656754 報10690481	
4	高齢者教室	講義	12月22日(月)	シニアのためのお片付け講座	実10659625 報10704030	
5	高齢者教室	講義	2月12日(木)	電気を正しく安全に	実10712455 報10760814	
6	人権・男女共同参画事業	展示	1月22日(木) ～ 2月 4日(水)	令和7年度人権作品展	実10675269 報10738693	

様式 2 - 1

【事業の概要】

No	12	城南公民館			経費	9,000円		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室（ふれあい講座）		
講座名	クリスマスツリーのフォトフレームを作ろう							
ねらい	① 地域の高齢者同士の交流と生涯にわたる継続的な学習を通じて、文化的な生活を営む方法を模索する機会とする ② 本事業の効果をより一層高めるため、城南地区老人クラブ連合会と連携して取り組む							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☒ その他（ ）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	10月15日(木)		・講師があらかじめ準備してきたキッドを使い参加者はそれらを使って作品作りを行う			—	—	
	14:00	17:00				シルビアフラワーデザイン 指導講師 町田 貴枝		
	80	92						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	住民同士がふれあい、学んだり経験する意欲を高めることができた
地域のニーズにこたえているか	○	同年代が集い、コミュニケーションを図ることができた
企画・事前準備は十分であったか	◎	講師との打ち合わせを重ね準備でき、参加者からも好評であった
学習者の満足度はどうであったか	◎	大変満足したという声が多かった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	地域還元には繋がらなかった。自ら学ぶ機会が必要
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	公民館報、地区内回覧、老人クラブ内で募集をかけることができた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎＝50点、○＝40点、△＝30点、■＝20点で計算し平均点を求める

平均点 42

事業の総合評価	B	※平均点50点以上＝A、40点以上50点未満＝B、30点以上40点未満＝C、30点未満＝D
感想・意見	本講座は、毎年老人クラブが文化祭に作品を出品していた経緯から、共催団体の城南地区老人クラブ連合会を中心に周知、募集を行った。好評の講座のため、参加者がとても多かった。	
改善点	老人クラブ以外の参加者も参加しやすい講座を開催。誰でも参加できるようにする。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	健康維持、知識や興味学び、生きがいや楽しみを得る機会を作る。同世代との交流を通じて孤独を防ぐため、継続をしていきたい。	

留意事項等	
-------	--

	
作品製作風景	

様式 1

【事業一覧】

No	13	大胡公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
		講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号
1		高齢者教室	講義・実習	7月30日(水) 8月20日(水) 8月27日(水) 9月24日(水) 10月28日(火)	こぶし学級 (※)	実10533689 報10618395 報10628203
2		人権・男女 共同参画事業	展示	10月23日(木) ～ 11月 4日(火)	人権標語作品展 大胡地区小中学校生による作品51点を4月～3月にかけて掲載。また手をつなぐ作品展示にあわせて館内展示	—

様式 2 - 1

【事業の概要】

No	13	大胡公民館			経費	4,500円		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室		
講座名	こぶし学級							
ねらい	① 学びを通して受講生同士の交流を深め、仲間づくりや生きがいを促進する ② 健康維持に役立つ知識を学び、健康寿命の延伸につなげる ③ 演奏を聴き、参加することで心身ともにリフレッシュする機会を持つ ④ 運動の機会を提供し、運動習慣の意識付けと健康寿命延伸の一助とする							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☒ H P	☒ チラシ	☐ その他 ()				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	7月30日(水)		「夏バテ予防と熱中症対策」 暑い季節の健康管理について、日々の生活でできる具体的な対策について学ぶ			—	—	
	10:00	11:00				群馬ヤクルト販売(株) 管理栄養士 桑原 優菜		
	30	27						
2	8月20日(水)		「楽しく学ぶ！認知症予防講座」 安心したセカンドライフをおくるため、認知症対策について簡単な体操を交えて学ぶ			—	—	
	10:00	11:00				明治安田生命保険(相) 新前橋営業部 総務課長 杉内 由紀子		
	30	19						
3	8月27日(水)		「介護の不安を解決！今から知る・今日から始める介護のそなえ」 介護が必要になるとき、公的介護保険について学び、自助努力について考える			—	—	
	10:00	11:00				明治安田生命保険(相) 新前橋営業部 総務課長 杉内 由紀子		
	30	21						
4	9月24日(水)		「トーンチャイムの演奏&体験」 優しい音色で心を癒します。一人一つの音を担当し、一緒に演奏する			—	—	
	10:00	11:30				ココネ・ソウネ		
	30	17						
5	10月28日(火)		「ゆっくり簡単ストレッチ」 イスやマットを使ったストレッチとトレーニングにチャレンジ。自宅でも続けられる運動を身につける			4,500円	—	
	10:00	11:30				健康運動指導士 高橋 美紀		
	30	11						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	社会問題となっている温暖化や高齢化に対する予防や対策方法を提供できた
地域のニーズにこたえているか	○	高齢者が関心のある講座内容であった
企画・事前準備は十分であったか	○	講師と事前打ち合わせを密に行った
学習者の満足度はどうであったか	○	アンケート結果は満足度が高かった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	講座で学んだ知識や体操などを地域活動で活かしていただきたい
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	◎	館報や回覧チラシで周知し、定員である30名の申し込みがあった

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価
◎＝50点、○＝40点、△＝30点、■＝20点で計算し平均点を求める

平均点 40

事業の総合評価	B	※平均点50点以上＝A、40点以上50点未満＝B、30点以上40点未満＝C、30点未満＝D
感想・意見	健康に関するテーマは関心が高く、熱心に聴講されている参加者が多かった。また第4回の「トーンチャイムの演奏&体験」は、参加者が一人一つの音を担当して合奏し、参加者に一体感が生まれ、大変好評であった。参加者同士が交流できる内容にすると満足度が高くなるため、コミュニケーションがとれる講座内容を取り入れたい。	
改善点	第5回の講座は開催日が群馬県民の日と重なり、各地でイベントが開催されていたためか、参加者が少なかった。今後は講座の開催日程について考慮したい。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	参加者のアンケートでも、次回の開催を希望する声が寄せられている。高齢者が興味のある内容で、過年度と重複しないような構成を考えて実施したい。	

留意事項等	
-------	--

	
第1回 夏バテ予防と熱中症対策	第4回 トーンチャイムの演奏&体験

【事業一覧】

No	14	宮城公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい	
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号
1	高齢者教室	講義・実習	7月 7日(月) 7月16日(水) 7月23日(水) 7月25日(金) 7月28日(月)	宮城公民館暮らしの学びあい講座 「みやぎはつらつ教室」	実10503869 報10577720
2	地域づくり講座	実習	7月 6日(日) 11月 9日(日) 1月18日(日)	三夜沢あずき栽培・収穫・調理体験	実10510387 報10723026
3	地域づくり講座	実習	10月15日(水) 10月22日(水) 11月19日(水) 11月26日(水) 12月10日(水)	ヘルスアップ宮城	実10585333 報10692414
4	地域づくり講座	講義	11月 1日(土)	宮城郷土史講座	実10615234 報10662000
p	地域づくり講座	実習	11月12日(水)	いきいき！ウォーキング教室	実10585778 報10672571
6	地域づくり講座	実習	11月24日(月) 11月26日(水)	宮城公民館地域ふれあい講座「しめ縄飾り・生米うどん&蒸しパン作り」	実10619402 報10679597
7	人権・男女 共同参画事業	実習	8月26日(火) 9月 2日(火) 9月 9日(火) 9月16日(火)	集会所健康運動教室	実10530275 報10618734
8	人権・男女 共同参画事業	実習	9月12日(金) 9月26日(金) 10月10日(金) 10月24日(金)	鼻毛石集会所事業における人権推進事業 編み物・手芸教室	実10530501 報10653774
9	人権・男女 共同参画事業	展示	展示: 3月 5日(木) ～ 3月17日(火) 館報掲載: 小学校1月号 中学校2月号	小中学校の児童生徒作成人権標語の展示及び公民館報掲載	—
10	人権・男女 共同参画事業	講義	撮影日: 1月23日(金) 2月初旬配信	【YouTube動画配信】 はじめての難病講座 (※) ～わたしたちにできるあたたかな配慮～	実10674198 報10730321

【事業の概要】

No	14	宮城公民館		経費	9,000円		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい			講座区分	人権・男女共同参画事業		
講座名	【YouTube動画配信】はじめての難病講座～わたしたちにできるあたたかな配慮～						
ねらい	① 日本国内で100万人が患っているとされる「難病」について解説していただき、病気のことを正しく理解する ② 動画を制作して広く一般公開することにより、地域住民の方への話題提供でき、親しみやすい内容にすることで自分事として考えるきっかけとなり、グループ活動や地域の集まりの中で活用できる						
対象	☐ 乳幼児	☒ 小学生	☒ 中学生	☒ 高校生	☒ 保護者	☒ 一般	☒ 高齢者
周知	☒ 館報	☒ HP	☒ チラシ	☐ その他 ()			
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額
	開始	終了				講師名	
	定員	参加者					
1	1月23日(金)撮影		1. 難病ってどんな病気？：定義、種類、現状について。 2. 難病患者としての生活：当事者の経験から考えるさまざまな課題。 3. 知っておきたいこと：日常での声かけ具体例、わたしたちにできる配慮とは。			9,000円	—
	2月上旬	配信予定	NPO法人 難病サポート ころろわ 代表理事 杉山 英和				
	—	—					

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	◎	難病を理解することは人権課題につながるため
地域のニーズにこたえているか	◎	難病患者は意外にも身近な存在であるため、地域住民からも情報提供の必要性を感じる
企画・事前準備は十分であったか	◎	講師とも何度も打ち合わせを行い、編集の準備を整え撮影当日に備えた
学習者の満足度はどうであったか	○	配信後、地域住民へ視聴を促しアンケート調査などを実施予定
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	動画を製作することにより、地域に広がる期待感あり
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	作品完成後、館報等で周知して行く予定

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

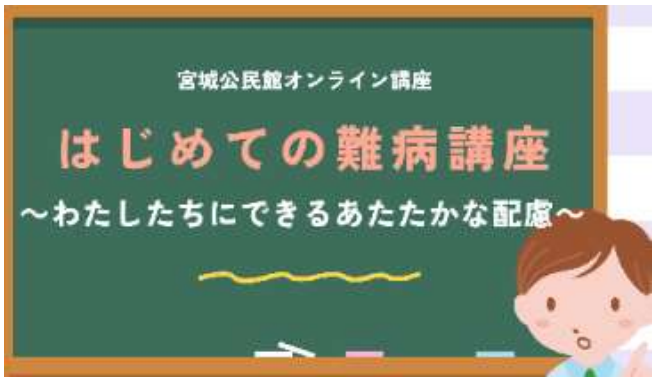
◎＝50点、○＝40点、△＝30点、■＝20点で計算し平均点を求める

平均点 45

事業の総合評価	B	※平均点50点以上＝A、40点以上50点未満＝B、30点以上40点未満＝C、30点未満＝D
感想・意見	地域の方との関わりの中で難病について話題になったことがきっかけで動画を製作する運びとなりニーズに応えた形になった。 講師との連携により質の高い動画制作を目指すことができた。 「誰でも・いつでも・どこでも」学べるコンテンツとして、動画配信の仕組みを継続して行くことは学習環境を整備することにもつながると感じる。	
改善点	SNSでの周知強化を検討する。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	今回の動画配信は新しい試みであり、地域住民の人権意識向上に効果が期待できる。次年度は字幕や手話対応、地区行事での上映、地域団体との連携などを追加することで、より多くの人に届く事業に発展することが考えられる。	

その留意点等	取り扱いが難しいテーマのため、当事者の想いに寄り添い製作することに気を配る。
--------	--

	
撮影の様子	サムネイル画像

【事業一覧】

No	15	粕川公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	実施日	講座名	管理番号	
1	高齢者教室	講義・実習	4月20日(日) 6月15日(日) 8月10日(日)	集会所学習支援事業 (膳集会所ふれあい健康教室) 前期分 ①アコーディオンによるミニコンサート ②健康サポート講座 ③安心安全講話	実10462996 報10484082 報10536711 報10588381	
2	高齢者教室	講義・実習	6月28日(土) 8月 2日(土) 8月23日(土) 9月27日(土)	集会所学習支援事業 (込皆戸いきいき健康教室) 前期分 ①ピンシャ元気体操 ②ウクレレ演奏とフラダンス ③絵手紙づくり ④健康サポート講座	報10550073 報10582989 報10598272 報10627071	
3	高齢者教室	講義・実習	7月30日(水) 8月19日(火) 9月30日(火) 10月28日(火) 11月27日(木)	かすかわ元気講座(※) ①「そうぞく」 ②ラジオ体操 ③「そうぞく」 ④クラリネットと元気に歌おう！ ⑤ツボ押し体験	実10506681 報10582508 報10598108 報10630341 報10657772 報10682064	
4	高齢者教室	講義・実習	10月19日(日) 1月14日(水) 2月21日(土)	集会所学習支援事業 (膳集会所ふれあい健康教室) 後期分 ①群馬デリバリ楽団サクソフォンコンサート ②ギター漫談 ③南京玉すだれ	実10586389 報10646988 報10718136 報10752596	
5	高齢者教室	講義・実習	10月25日(土) 11月22日(土) 12月27日(土) 1月24日(土) 2月28日(土)	集会所学習支援事業 (込皆戸いきいき健康教室) 後期分 ①手芸 ②人形劇 ③お正月飾りをつくろう ④南京玉すだれ ⑤お雛様を作って飾ろう	実10586389 報10652884 報10676778 報10708157 報10727429 報10756170	
6	世代間交流事業	講義・実習	6月～11月 (計24日)	集会所学習支援事業(小学生学習会)	実10472726 報10569859 報10630542 報10678754	
7	世代間交流事業	講義・実習	8月18日(月) 8月20日(水) 8月22日(金) 8月25日(月) 8月27日(水) 8月29日(金)	集会所学習支援事業(小学生学習会) 夏休み特別学習会 (書道教室、ものづくり教室、おもしろサイエンス教室)	実10533348 報10604997	
8	世代間交流事業	講義・実習	10月 8日(水) 10月15日(水) 10月22日(水) 10月29日(水) 11月 9日(日)	集会所学習支援事業(小学生学習会) 秋季特別学習会 (工作教室、ものづくり教室、おもしろサイエンス教室)	実10612476 報10664689	
9	地域づくり講座	講義・実習	7月19日(土) 8月24日(日) 9月13日(土)	集会所学習支援事業 (親子陶芸教室、人権講座)	実10520196 報10617270	
10	地域づくり講座	講義・実習	11月 4日(火) 11月11日(火) 11月18日(火)	集会所学習支援事業 健康づくり(ピラティス講座) 人権講座	実10547878 報10674107	

11	地域づくり講座	講義・実習	11月 5日(水) 11月12日(水) 11月19日(水) 11月26日(水)	集会所学習支援 (エンジョイ趣味) 布絵本づくり講座、人権講座	実10541733 報10678751
12	地域づくり講座	実習	2月 3日(火) 2月10日(火) 2月17日(火)	集会所学習支援事業 (趣味と健康の講座) 「すみ絵教室」	実10663552 報10748428
13	人権・男女 共同参画事業	研修	8月 1日(金)	粕川地区新採用及び転入教職員等人権研修	実10524366 報10582870
14	人権・男女 共同参画事業	講義・実習	9月 2日(火) 9月 4日(木) 9月 9日(火) 9月11日(木) 9月16日(火) 9月18日(木) 9月25日(木)	込皆戸集会所パソコン教室 (インターネット等 活用講座) 及び人権講座	実10518574 報10620864 報10624880

様式 2 - 1

【事業の概要】

No	15	粕川公民館			経費	—		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室		
講座名	かすかわ元気講座							
ねらい	① 地域住民自らが健康で維持管理に努め、教養を高めてもらう ② 社会適応ができる能力を身につけてもらう ③ 地域社会の活動に参加できるように育成する							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☒ その他（長寿会に対し開催案内）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金	実費負担金	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	7月30日(水)		わたしと家族の相続① ー相続と相続のはなしー (基礎からわかる！そうぞく対策のポイント)			—	—	
	10:00	11:20				明治安田生命相互会社		
	20	18						
2	8月19日(火)		ラジオ体操で健康づくり (効果的なラジオ体操)			—	—	
	10:00	11:00				群馬医療福祉大学 教授 櫻井 秀雄		
	20	14						
3	9月30日(火)		わたしと家族の相続② (MYライフ&エンディングを考えよう)			—	—	
	10:00	11:20				明治安田生命相互会社		
	20	12						
4	10月28日(火)		出前講座 クラリネットと元気に歌おう			—	—	
	10:00	11:00				市民講師 塩原 直之 塩原 牧子		
	20	15						
5	11月27日(木)		家庭でできるツボ押し体験 (身体中にあるツボを押し免疫力を高め、健康促進に役立てましょう。)			—	—	
	10:00	11:00				群馬県民カレッジ講師 あいりす中医研鍼灸院 藤田 智史		
	20	12						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	高齢化社会を迎え、独居老人など家に籠もりがちな高齢者に対して外へ出かけるための一助となった
地域のニーズにこたえているか	○	孤独死など大きな社会問題となっているが、講座を開催することで、新しいふれあいが育まれる
企画・事前準備は十分であったか	○	事前に長寿会に講座開催の周知をおこなった
学習者の満足度はどうであったか	○	各回の参加者アンケートにおいて、講座の満足度は高評価であった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	相続問題、健康対策、趣味などを通じた講座を実施し、隣近所の住民に対し還元できた
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	長寿会を通じることによって、館報等では行き届かない高齢者に対して周知ができた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎＝50点、○＝40点、△＝30点、■＝20点で計算し平均点を求める

平均点

40

事業の総合評価	B	※平均点50点以上＝A、40点以上50点未満＝B、30点以上40点未満＝C、30点未満＝D
感想・意見	6月から11月までの月1回の5回連続講座の開催。内容は「健康づくり」「音楽鑑賞」「相続問題」など多様な題材を取り入れ実施しました。全体を通して、3回以上出席された方は全体の6割と高い出席率だった。次年度もより多くの参加者を募るため、各回ともに参加率の高い、興味深い感心のある講座としたい。	
改善点	近年講座内容にマンネリ化が目立つことから、参加者が興味が湧く講座など、他館の講座情報を参考とし、楽しい講座と考えていきたい。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	地域社会における高齢者に関する問題は多く取り沙汰されている、家庭で悩んでいる方も少なくはありません。社会に適応できる高齢者対策として、このような講座を実施することで、情報交換する居場所として大変重要と思われます。継続することで、高齢者が抱えている問題解決の糸口となることが期待されます。	

留意事項等	
-------	--

	
市民講師によるクラリネット演奏	効果的なラジオ体操の指導